

中小・零細企業を守ろう！松戸市および千葉県の支援金を紹介！

松戸市中小企業サポート給付金

松戸市議会6月定例会において可決させた補正予算の中に「松戸市中小企業サポート給付金」の施策化を盛り込んでいます。そして、6月24日から、既に申請がスタートしています。

これは、市内に本社や事業所をおく中小企業や個人事業主（フリーランスを含む）を対象としたもので、R3年1～5月分の売上が、R1年もしくは2年の売上と比べて20%以上落ち込んだ場合に給付を受けられるものです。給付額は雇用保険を受ける従業員数に応じて別れており、0～5名では20万円、最大100万円の給付となります。

ただし、国の一時支援金並びに月次支援金の給付を受けた場合は、その金額を売り上げに加える必要があるため、注意してください。

応募要領は、できるだけ簡素化しています。これまでの市のコロナ関連の給付金を申請したことがあれば、同様の方法で申請可能です。

新型コロナウイルスの拡大は、市内経済にも深い影を落としています。対象となる事業所には、ぜひこの給付金を役立ててほしいと思います。



千葉県中小企業等事業継続支援金

千葉県では、長期化するコロナウイルス感染症の影響を受けて売上が減少した事業所にたいして、新たに、広く支援金を給付する制度を創設しました。

制度はA並びにBに分かれています。幅広い活用が可能な支援金Aは、県内の中小企業や個人事業主（フリーランス）を対象として、R3年の4～7月のうち1月でも前年・前々年の売上げよりも30%以上落ち込んでいる場合に受給可能となります。支給額は、企業20万円、個人10万円です。

一方、支援金Bは、コロナウイルス蔓延防止等重点措置によって飲食店が時短営業や営業休止をしたことによって、売上が落ち込んだ酒類製造並びに酒類販売免許を持つ事業者を対象とした支援金制度です。対象期間はAと同じく4～7月ですが、こちらは対象となれば各月で20万円の支給が受けられ、最大で80万円の給付となります。

飲食店の営業縮小で打撃を受けた酒類製造・販売業者の方々に、ぜひ活用してもらいたい制度です。



みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

HPもご覧ください！ [みのわ信矢](#) [検索](#)

連絡先 松戸市金ヶ作418-94